



周囲の景観とシームレスにつながる屋根の緑化を実現



最大40度の急勾配に対応し、固化緑化基盤(エクセルソイル)を補強材で固定



現場の資材で標準断面を作成し施主や来場者への説明を実施



リサイクル材を使った浄化層(炭)による雨水の水質改善

創意工夫
アイデア
の題名

屋上緑化と壁面緑化のハイブリッドでも
独創的な曲面屋根を実現し水質浄化にも貢献

2025年度 全国1級造園施工管理技士の会(一造会)
すてきな造園空間をつくった創意工夫・アイデアコンクール

No.

4

応募者1

(主任技術者)

応募者2

(現場代理人)

その他
応募者

取り組み時期

2022年6月～
2023年7月

現場の
所在地

福島県
郡山市

撮影日

2023年7月

アピール
ポイント

当緑地はロハス工学(健康で持続可能なライフスタイルの実現を目指す)の研究拠点建設プロジェクトの一部として施工された。施工にあたっては、複雑で急勾配な屋根の緑化に適した資材を選定し、安全のため複数の落下・風散防止対策を講じた。施工中は施主やプロジェクト関係者が頻繁に現場を訪れたため、屋根緑化の説明用として端材を利用した説明模型を作成し、工事の理解を得る工夫を行った。建物全体が実証実験の場として設計されており、屋根緑化では流末部に廃棄物から生成した炭を敷設し水の浄化効果を検証している。

部門

- 造園工事
- 植物管理
- 公園等の管理運営
- 業務改善・効率化